

2017年 導入事例



Robotic Process Automation



RPAの活用例 銀行業界

クライアント:世界的な某大手投資銀行
自動化対象プロセス:取引決済

課題

このお客様における問題は、人手による処理の割合が非常に多く、エラーが大変発生しやすく、運用コストが高いことでした。特に、様々な地域に跨がるつじつまの合わない保留中の取引を、その取引の相手および管理者から特定するプロセスでは、膨大な調査や多くの部署との連携をEメールで行う必要がありました。

UiPathのソリューション

Eメールで取得した情報は、すぐにダウンロードされ、UiPath Robotで自動的に確認されるようにしました。また、このロボットで取引の詳細情報を検索し、つじつまの合わない／保留中の取引を特定し、スプレッドシートに記載のトランザクション番号や取引先の詳細情報を更新したうえで、その取引の相手方および管理者に更新内容をEメールで送信するようにしたのです。

クライアントが得た価値

自動化の結果、効率がアップし、エラーがなくなり、処理の質が向上しました。また、取引の処理に要する平均処理時間(AHT)が**40分から3分に短縮**され、**年間で444時間の時短**が見込まれます。

